

平成20年12月4日

特許庁

日中知財交流シンポジウムを開催します ～日中の知財交流は、今年で30周年～

12月9日(火)、日本国特許庁及び中国国家知識産権局との共催で「日中知財交流シンポジウム ～日中知財交流30周年に寄せて～」を開催します。本年は、日中の特許の政府関係者が交流を始めて30年目の節目の年です。同時に、日中長官会合は平成6年に開始され、今回で第15回目となります。これまで、両国特許庁や民間団体は、IT化や人材育成などにおいて緊密な知財協力関係を築いてきました。今後も、両国の良好な知財関係を継続し発展させていくため、本シンポジウムを開催し、中国における知財をめぐる状況や今後の両国の知財交流について、日中の知財分野を代表する方々による講演を行います。

シンポジウム概要(詳細は別紙参照)

1. 日時 : 12月9日(火) 9:30 - 16:20
2. 場所 : ANAインターコンチネンタルホテル
3. 参加者 :
中国国家知的産権局訪日団(約15名)
日本企業関係者、弁理士等の知財関係者等、200名程度
4. 概要 :
冒頭挨拶
鈴木 隆史 特許庁長官
田 力普 中国国家知識産権局 局長

知的財産に関する日中交流

民間団体の日中知財交流の取組等について、日本知的財産協会の野間口有会長、日本弁理士会の中島淳会長、中国専利保護協会の胡佐超副会長、中華全国専利代理人協会の李建蓉秘書長の4名が講演、その後ディスカッションを行います。

中国における知的財産をめぐる状況

中国国家知的財産権戦略綱要や中国専利法第三次改正状況等、中国における知財に関する最新動向について、中国国家知識産権局保護協調司の

武曉明副司長と条法司の姜丹明処長の2名が講演を行います。

今後の日中知財交流

日中政府間の今後の知財交流等について、南孝一特許技監と中国国家知識産権局国際合作司の王霽蕙副司長の2名が講演を行います。

(本発表資料のお問い合わせ先)

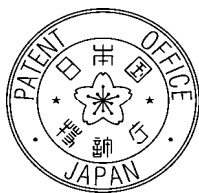
特許庁総務部国際課長 小柳 正之

担当者：猪俣補佐、内山補佐

電話：03 - 3581 - 1101 (内線 2564)

03 - 3503 - 4698 (直通)

【別紙】シンポジウムプログラム



日中知財交流シンポジウム
～日中知財交流30周年に寄せて～

東京, 2008年12月9日(火), ANA インターコンチネンタルホテル

- 9:30 - 9:45 **オープニング：日中交流30周年に寄せて**
 日本国特許庁 鈴木隆史 長官
- 9:45 - 10:00 中国国家知識産権局 田力普 局長
- 10:00 - 10:15 **知的財産に関する日中交流**
 日本知的財産協会 野間口有 会長
- 10:15 - 10:30 中国專利保護協会 胡佐超 副会長(秘書長)
- 10:30 - 10:45 日本弁理士会 中島淳 会長
- 10:45 - 11:00 中華全国專利代理人協会 李建蓉 秘書長
- 11:00 - 11:30 **ディスカッション**
 (コーディネーター 中島敏法律特許事務所 中島敏 弁護士)
- 11:30 - 13:00 **休憩**
- 13:00 - 14:00 **中国における知的財産の状況**
 「中国国家知的財産権戦略綱要及び中国国家知識産権局の新業務について」
 中国国家知識産権局 保護協調司 武曉明 副司長
- 14:00 - 15:00 「中国專利法第三次改正について」
 中国国家知識産権局 条法司 姜丹明 処長
- 15:00 - 15:15 **休憩**
- 15:15 - 15:45 **今後の日中知財交流**
 中国国家知識産権局 国際合作司 王霽蕙 副司長
- 15:45 - 16:15 日本国特許庁 南孝一 特許技監
- 16:15 - 16:20 **閉会の辞**
 日本貿易振興機構 柳田武三 理事

使用言語：日本語・中国語(同時通訳付)